

(仮称)特別養護老人ホームあそか園 天文関連機器仕様書

1、天体観測ドームの設置

- ① あそか園屋上に項目2の望遠鏡用の天体観測ドームを設置する。(別紙詳細仕様参照)
- ② 別紙詳細のドーム半球部分の製造及び設置、並びに別途工事の躯体部と連結を行う。
- ③ 躯体部とドームベース取付用アンカー設置について建築主体工事業者と調整を行う。
- ④ ドーム制御盤以降の電気配線等を行う。
- ⑤ 揚重作業に伴う道路使用作業について、手続きや誘導員、保安機材の手配を行う。

2、望遠鏡の設置及び調整

- ① あそか会の所有するニコン製 20cm 屈折望遠鏡を7Fの天体観測室に設置する。(別紙詳細仕様参照)
- ② 分解・保管されているため、現場までの輸送・組み立ても行う。
- ③ 望遠鏡はオーバーホール(光学系清掃、ギア部注油等)を行う。
- ④ 望遠鏡の設置にあたり、極軸調整を行う。
- ⑤ 揚重作業に伴う道路使用作業について、手続きや誘導員、保安機材の手配を行う。

3、旧プラネタリウムの展示

- ① あそか会の所有する五藤光学研究所製プラネタリウム(GM2 型)を1Fの地域交流スペースに設置する。(別紙詳細仕様参照)
- ② 分解・保管されているため、現場までの輸送・組み立ても行うものとする。
- ③ 設置にあたり、地震等で転倒のないようアンカー等で強固に固定するものとする。
- ④ プラネタリウム本体は不動展示とするが、恒星電球は点灯するように改造する。
- ⑤ 恒星電球点灯ボタンは天文関係請負業者が用意し、観客が自由に点灯ボタンを押せるように設置する。
- ⑥ 恒星電球点灯ボタンは、長時間点灯しないように保護回路を設ける。
- ⑦ 点灯させた恒星像は、設置場所付近の白い壁と天井に投映されるようにレンズのピント調整をする。
- ⑧ 点灯させた恒星電球の光を観客が覗けるように恒星シャッターは取り外すこと。
- ⑨ キャプションボードに載せるプラネタリウムの説明図データは、天文関係請負業者が提供する。